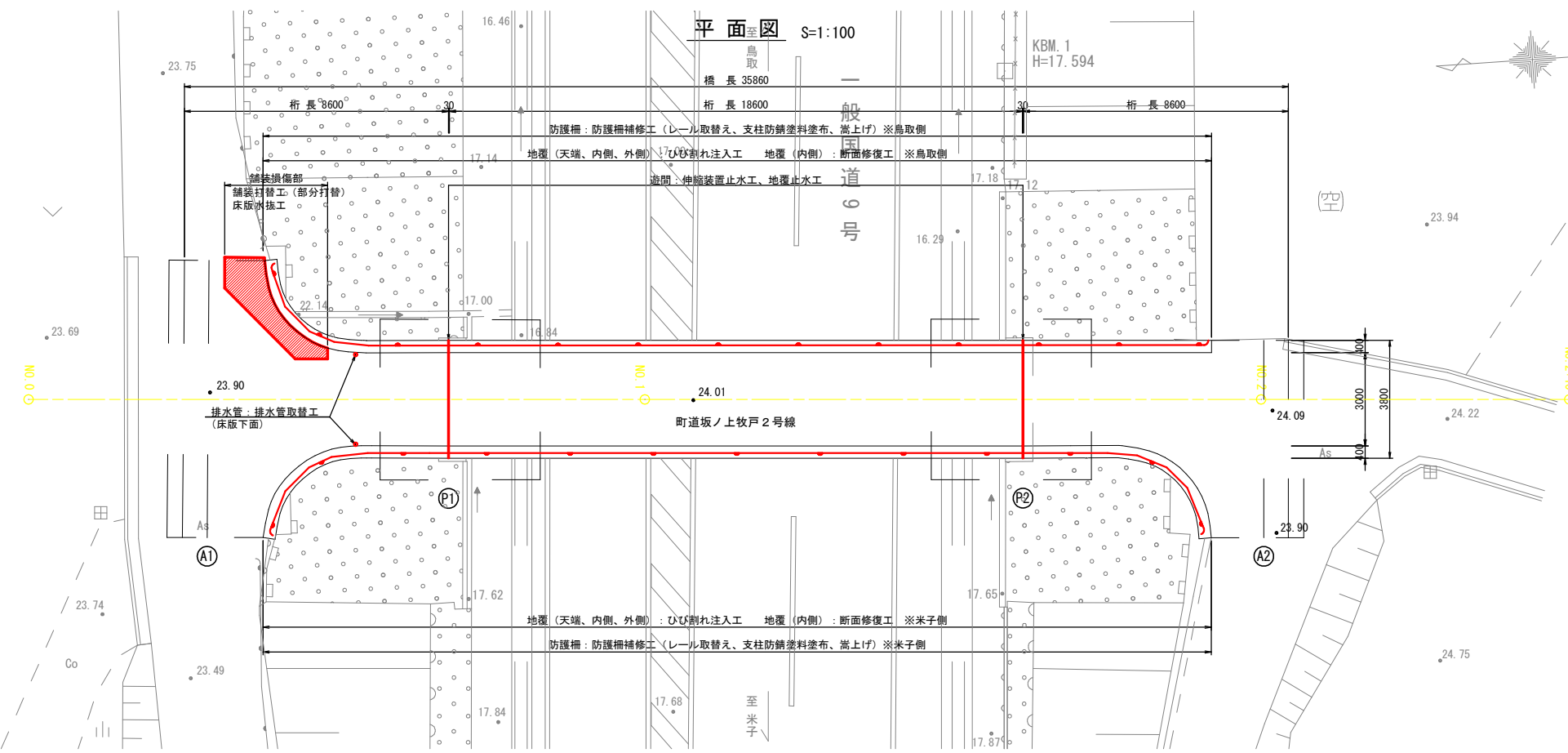
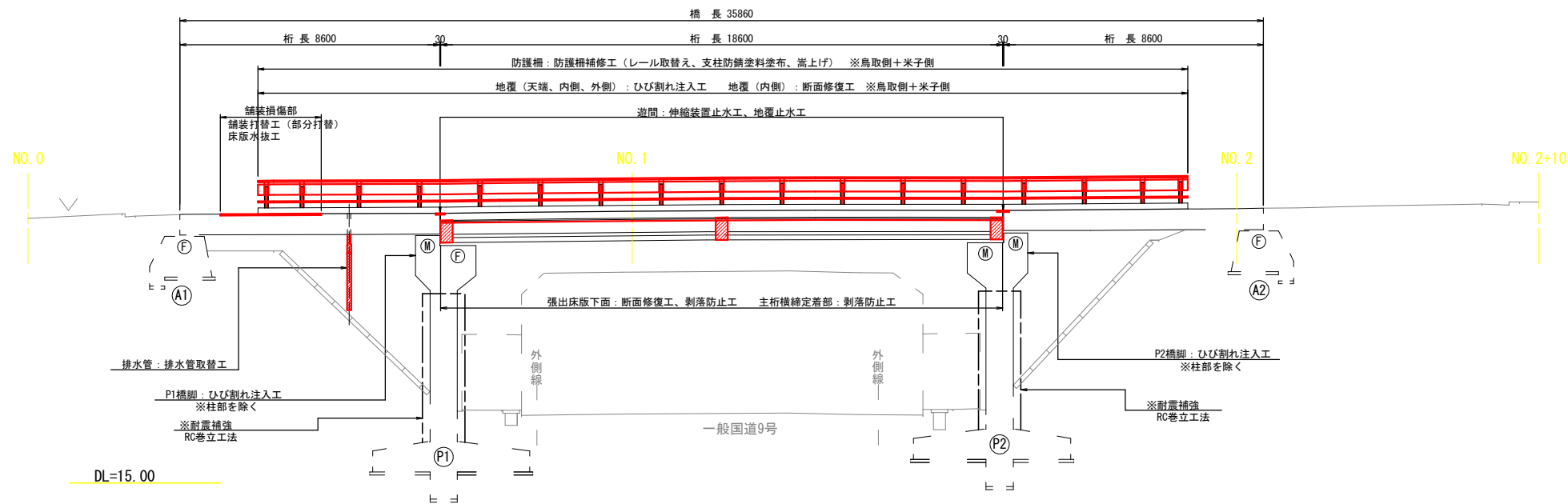
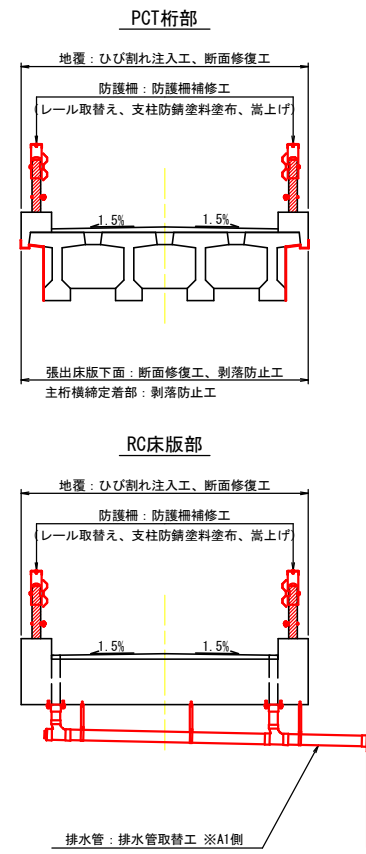


補修一般図

側面図 S=1:100



標準断面図 S=1:50

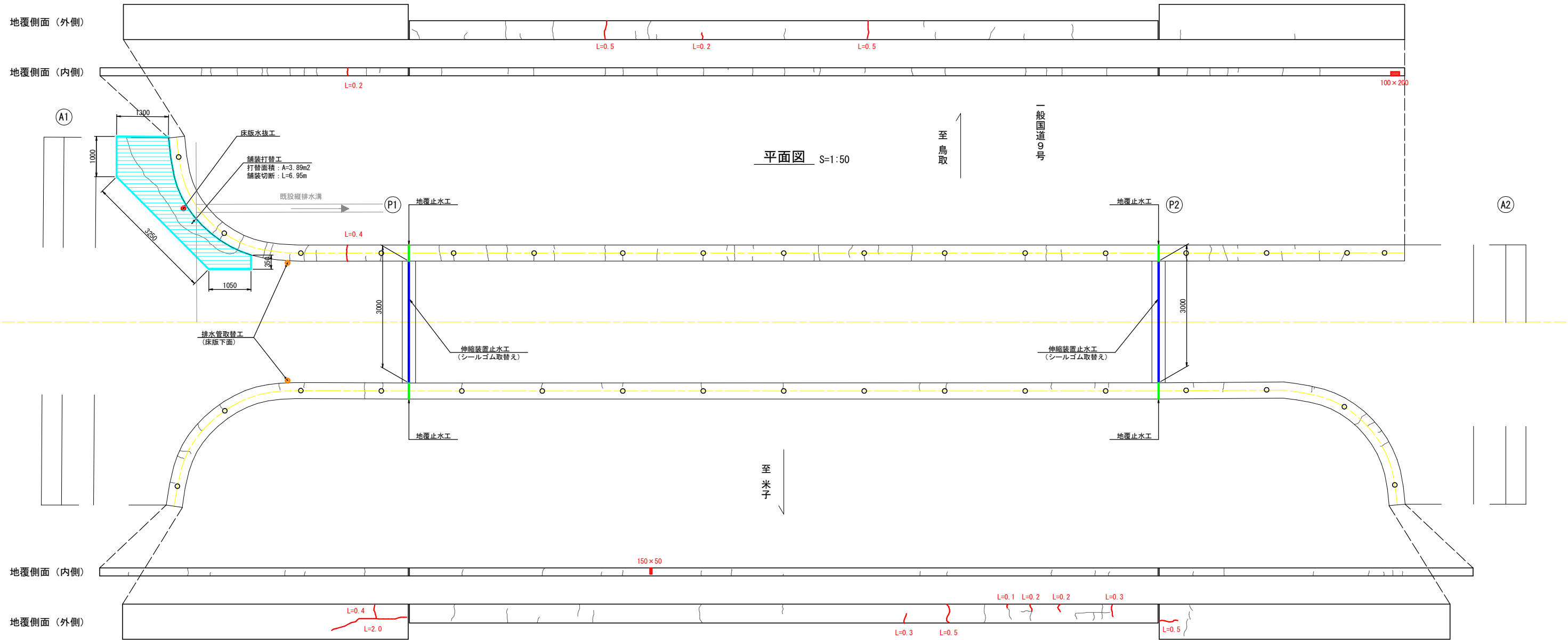


※工事の際は、必ず事前に現地実測により寸法などを確認し、必要に応じて図面修正を行うこと。

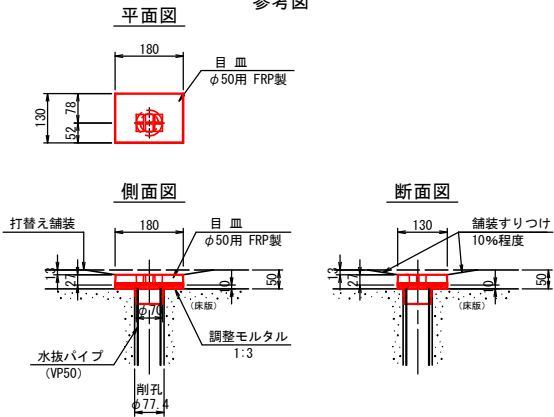
坂ノ上橋			
路線名	町道坂ノ上牧戸2号線		
坂ノ上橋橋梁修繕工事			
図名	補修一般図		
位置	東伯郡琴浦町麓津		
縮尺	図示	単位	mm
図号	全 8 葉中の内 1		
令和 2 年度施工			琴浦町
琴浦町			

上部工補修図 (1/3)

※工事の際は、必ず事前に現地実測により寸法などを確認し、必要に応じて図面修正を行うこと。



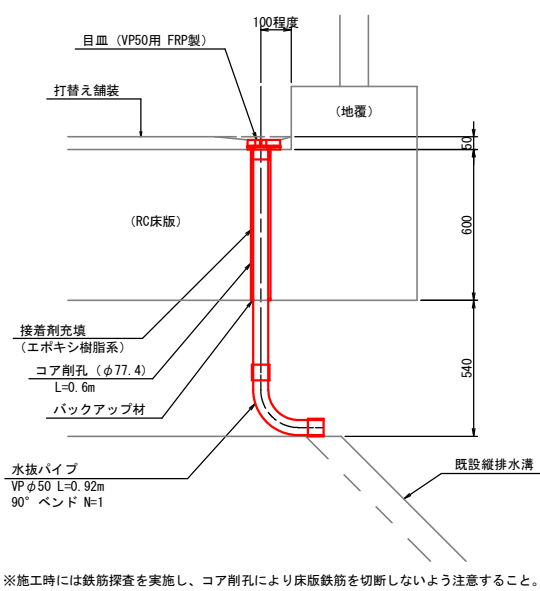
目皿設置詳細図 S=1:10  
参考図



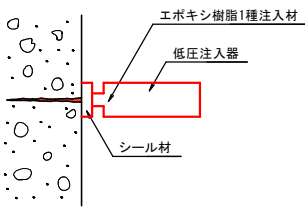
材料表		1箇所当り	
名 称	規 格	単 位	数 量
目 皿	VP50用 FRP製	個	1
モルタル	1:3	m3	0.001
硬質塩化ビニル管	VPφ50	m	0.92
90° ベンド	φ50-TS	個	1
接着剤	エポキシ樹脂系	kg	1.239
バックアップ材	ウレタンフォーム	1/2	0.019

坂ノ上橋			
路線名		町道坂ノ上牧戸2号線	
坂ノ上橋橋梁修繕工事			
図 名		上部工補修図 (1/3)	
位 置		東伯郡琴浦町簗津	
縮 尺		図 示	単 位
			mm
図 号		全 8 葉中の内 2	
令和 2 年度施工			琴浦町
琴 浦 町			

床版水抜き S=1:15



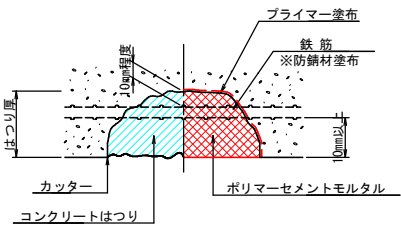
ひび割れ注入工 nonScale



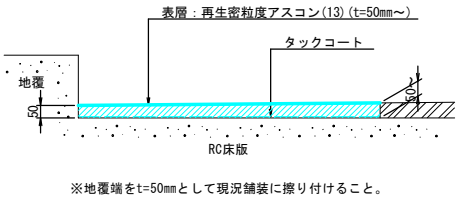
断面修復工 (左官工法) nonScale

有筋：コンクリート欠損・浮き・鉄筋露出部に適用

①脆弱部撤去 ②復旧

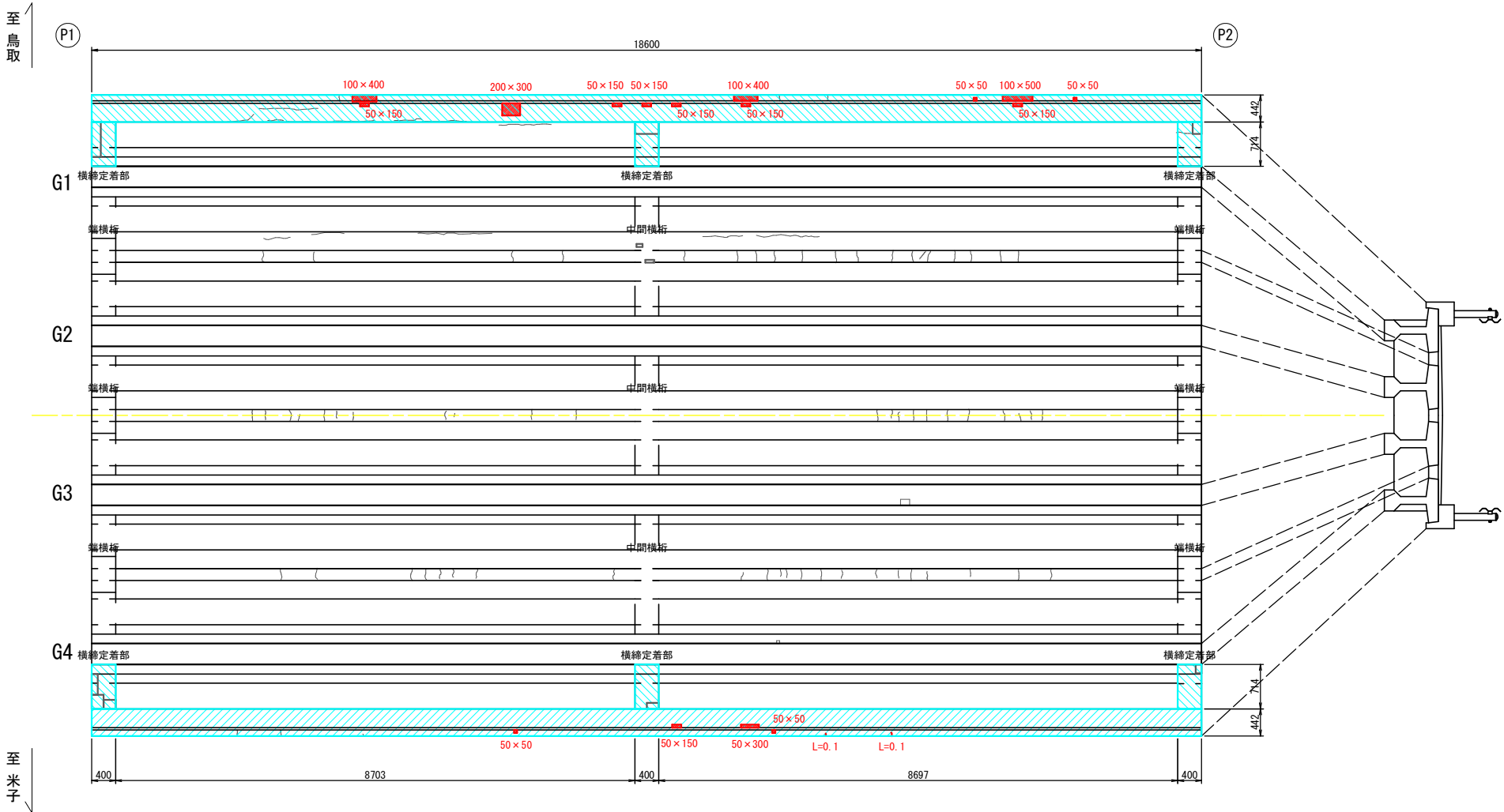


舗装構成図 S=1:15

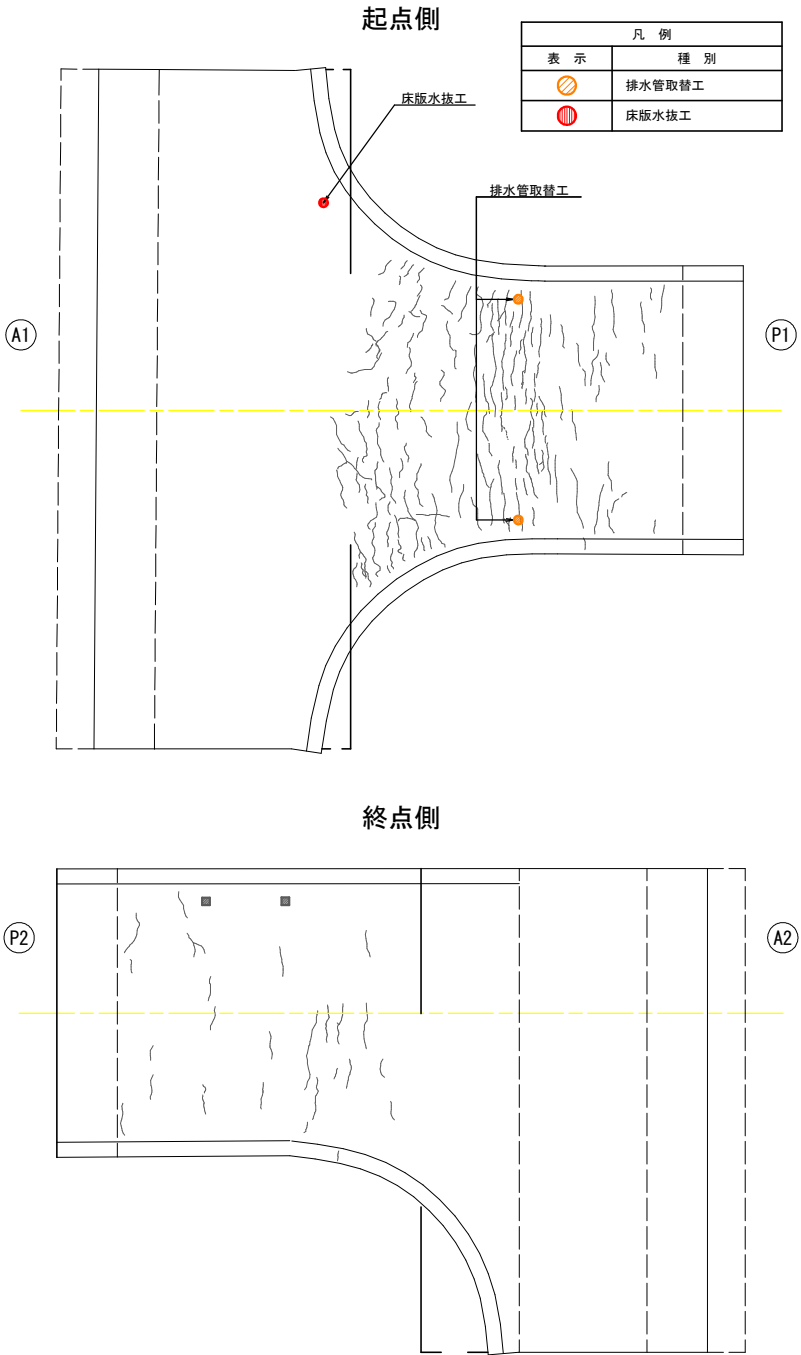


上部工補修図 (2/3)

PC-T桁部 下面展開図 S=1:50



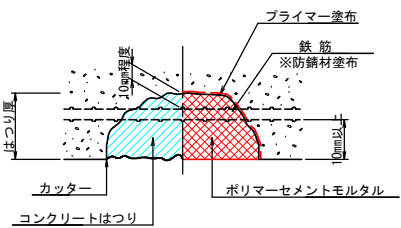
RC床版部 下面 S=1:50



断面修復工 nonScale  
(左官工法)

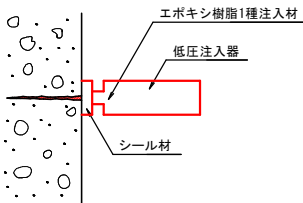
有筋：コンクリート欠損・浮き・鉄筋露出部に適用

①脆弱部撤去 ②復旧



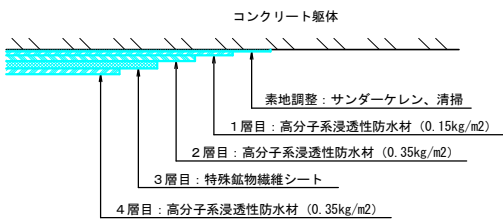
※ はつり箇所は施工時に再調査を行い決定すること。  
※ はつり範囲はカッター等で縁切を行うこと。  
※ コンクリート脆弱部分を完全にはつり落とすこと。  
※ 鉄筋がある場合は裏側まで完全に露出させること。  
※ 鉄筋の錆はケレン等により除去すること。  
※ 防錆材は鉄筋清掃後、鉄筋全周に塗布すること。  
※ 復旧時は10mm以上の鉄筋がぶりを確保すること。

ひび割れ注入工 nonScale



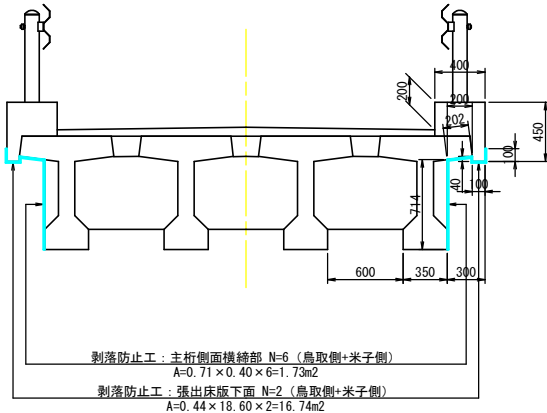
※ 注入箇所、延長は施工時にコンクリート表面を十分清掃し、再調査を行い決定すること。  
※ 低圧注入器の取付ピッチは300mmを標準とする。  
※ 注入深さは平均50mm程度を見込む。  
※ 幅0.2mmより大きなひび割れを補修対象とする。  
※ 注入材は施工時の気温に適した粘性のものを使用すること。  
※ 注入材は国土交通省総合技術開発プロジェクト土木補修用エポキシ樹脂注入材 品質規格適合品とすること。

剥落防止工 nonScale  
(シート系)



※ シート端部のラップ長は10cm以上確保すること。  
※ 下地に粗骨材が表出している場合は、下地補修を行うか1層目を増し塗りすること。

剥落防止工 施工断面図 S=1:30



※工事の際は、必ず事前に現地実測により寸法などを確認し、必要に応じて図面修正を行うこと。

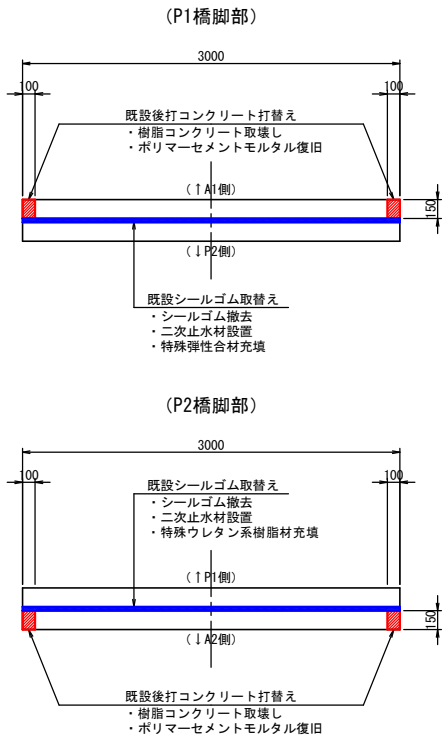
坂ノ上橋			
路線名	町道坂ノ上牧戸2号線		
坂ノ上橋橋梁修繕工事			
図 名	上部工補修図 (2/3)		
位 置	東伯郡琴浦町笹津		
縮 尺	図 示	単 位	mm
図 号	全 8 葉中の内 3		
令和 2 年度施工	琴浦町		
琴 浦 町			

上部工補修図 (3/3)

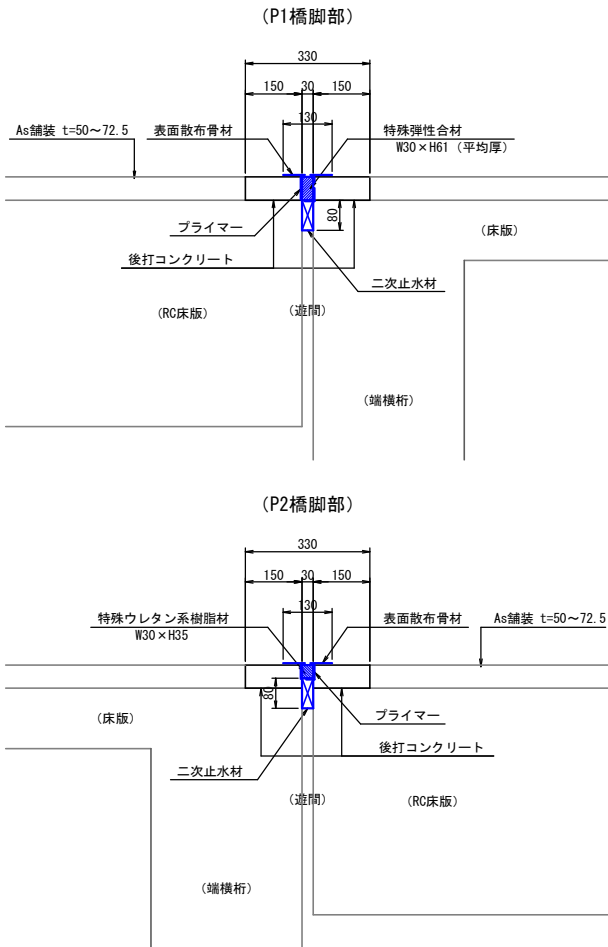
伸縮装置止水工

(シールゴム取替え)

平面図 S=1:30



断面図 S=1:10

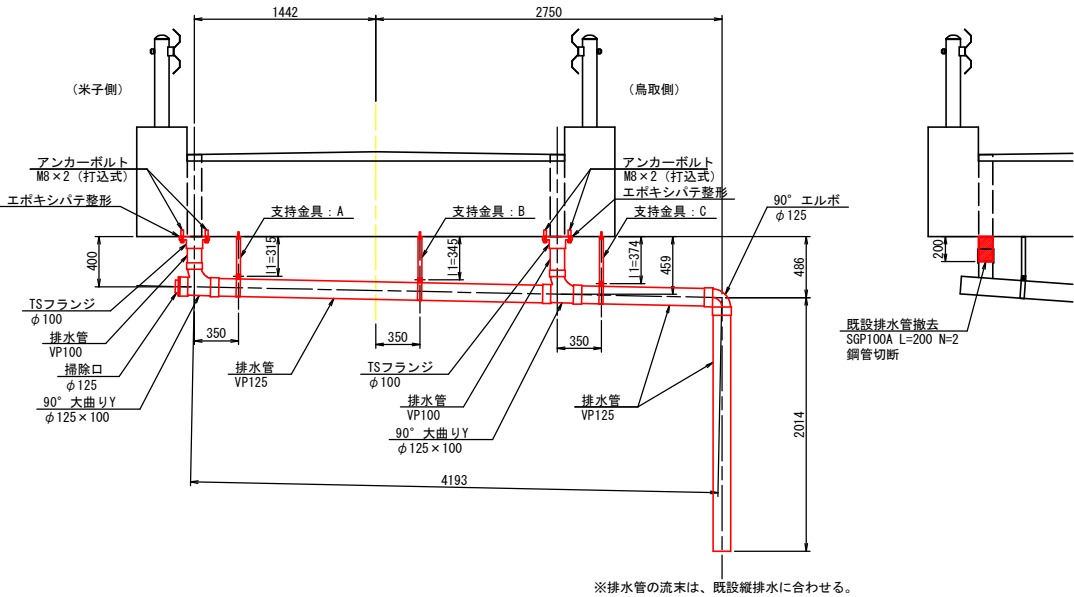


参考材料表 (P1橋脚部) 1箇所当り			
名 称	規 格	単 位	数 量
特殊弾性合材	W30mm×H61mm	m <sup>3</sup>	0.005
二次止水材	W80mm×H80mm	m	3.000
ポリマーセメントモルタル	高靱性タイプ	m <sup>3</sup>	0.002
型 枠	小型構造物	m <sup>2</sup>	0.010

参考材料表 (P2橋脚部) 1箇所当り			
名 称	規 格	単 位	数 量
特殊ウレタン系樹脂材	W30mm×H35mm	m <sup>3</sup>	0.003
二次止水材	W80mm×H80mm	m	3.000
ポリマーセメントモルタル	高靱性タイプ	m <sup>3</sup>	0.002
型 枠	小型構造物	m <sup>2</sup>	0.010

排水管取替工

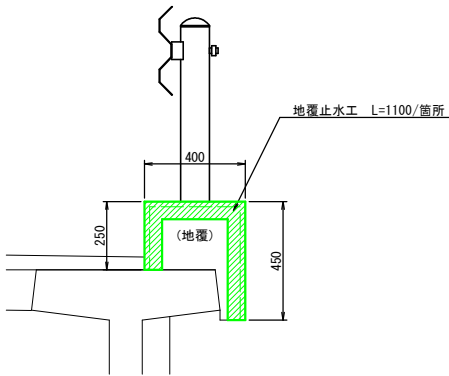
S=1:30



材料表 1箇所当り			
名 称	規 格	単 位	数 量
硬質塩化ビニル管	VPφ100	m	0.86
	VPφ125	m	6.21
フランジ	φ100-TS	個	2
90°大曲りY	φ125×100	個	2
90°エルボ	φ125	個	1
掃除口	φ125	個	1
支持金具:A	t3×b32×L382	枚	2
支持金具:B	t3×b32×L413	枚	2
支持金具:C	t3×b32×L443	枚	2
吊バンド	125A	個	3
アンカーボルト	M8 (N, SW, W含み)	本	10
ワッシャー	M10 (フランジ部)	枚	4

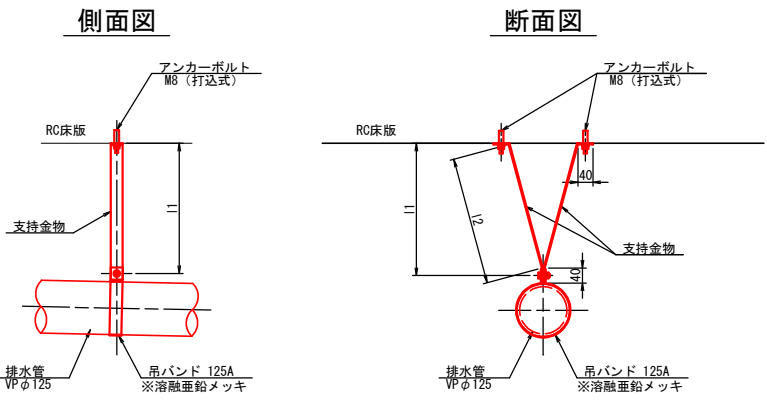
地覆止水工

S=1:15

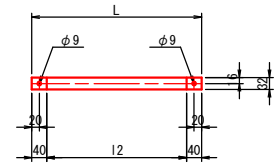


支持金具詳細図

S=1:10



支持金物



支持金物 寸法・重量表

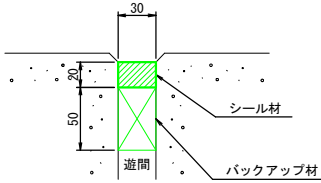
番 号	I 1 (mm)	I 2 (mm)	L (mm)	本数 (本)	単位重量 (kg/m)	重量 (kg)	備考
支持金具:A	315	302	382	2	0.754	0.576	
支持金具:B	345	333	413	2	0.754	0.623	
支持金具:C	374	363	443	2	0.754	0.668	
合計重量					1.867	kg	

平鋼: SS400 t3×b32

※曲げ、穿孔加工 溶融亜鉛メッキ

シール材断面図

nonScale



参考材料表 10m当り			
名 称	規 格	単 位	数 量
シール材	弾性シール材	%	7.200
バックアップ材	ウレタンフォーム	%	15.000

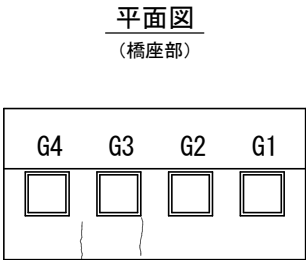
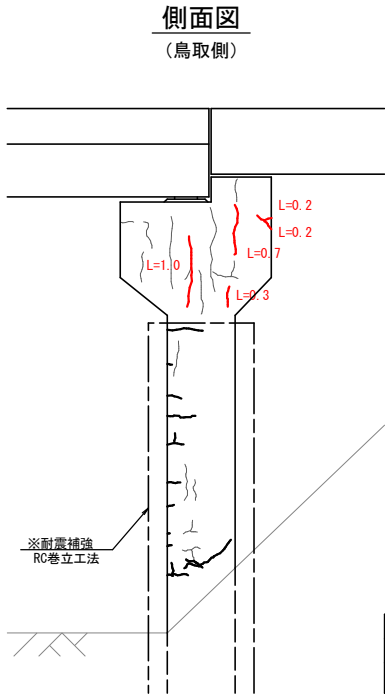
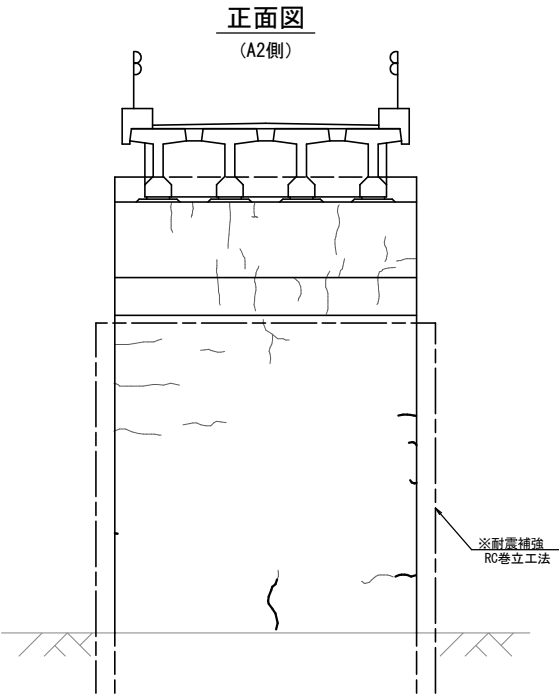
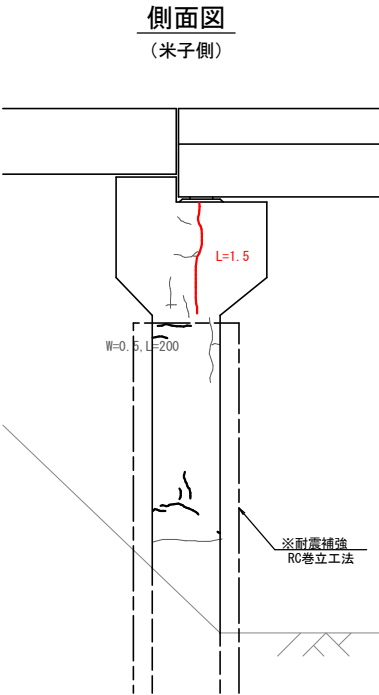
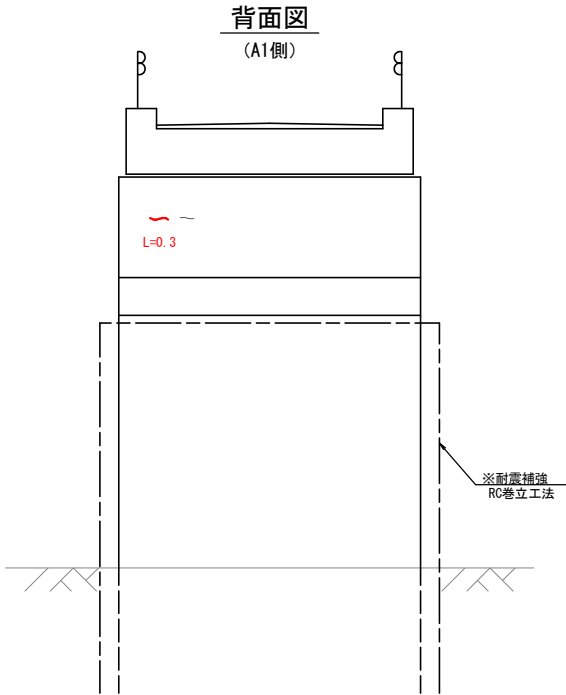
※工事の際は、必ず事前に現地実測により寸法などを確認し、必要に応じて図面修正を行うこと。

坂ノ上橋

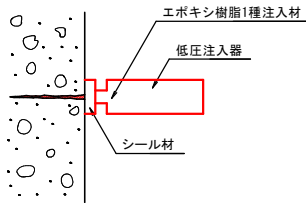
路線名	町道坂ノ上牧戸2号線		
坂ノ上橋橋梁修繕工事			
図 名	上部工補修図 (3/3)		
位 置	東伯郡琴浦町笹津		
縮 尺	図 示	単 位	mm
図 号	全 8 葉中の内 4		
令和 2 年度施工	琴浦町		
琴 浦 町			

下部工補修図

P1橋脚 補修図 S=1:50



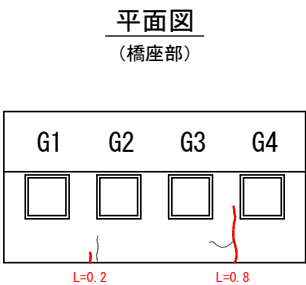
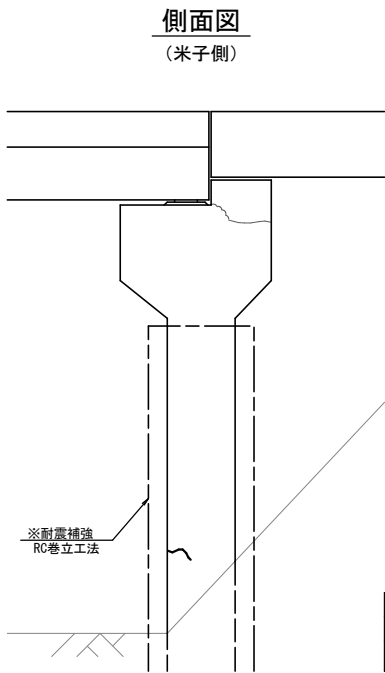
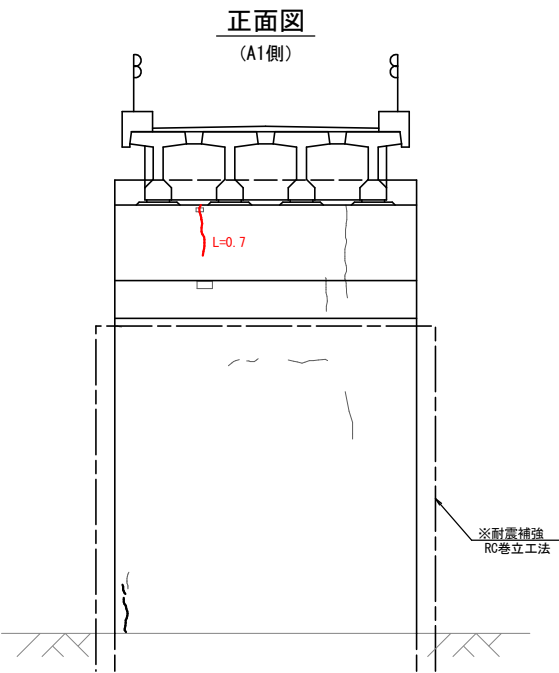
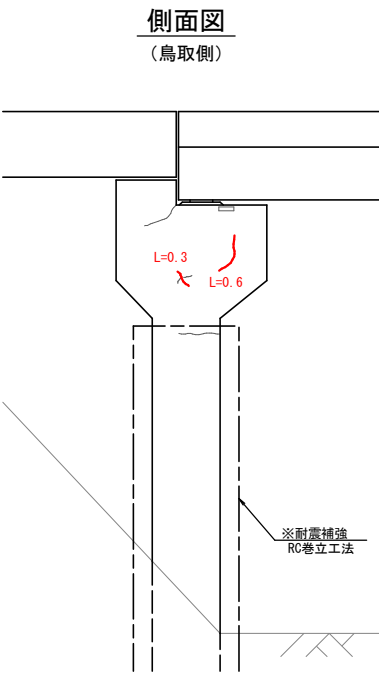
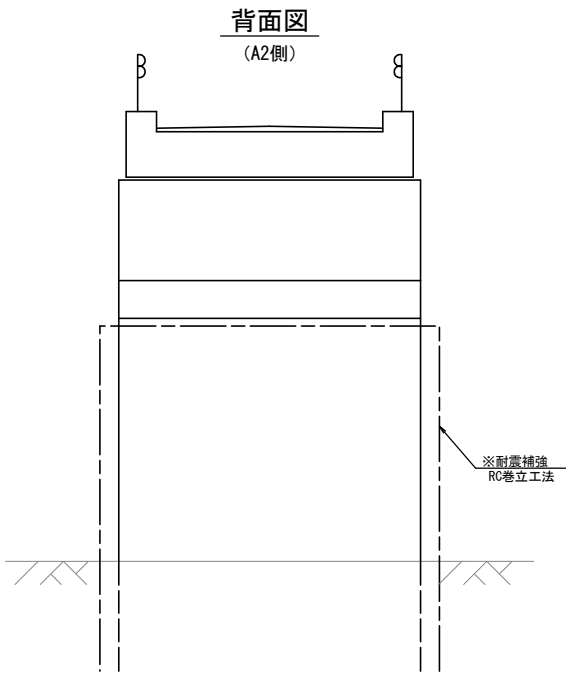
ひび割れ注入工 nonScale



- ※ 注入箇所、延長は施工時にコンクリート表面を十分清掃し、再調査を行い決定すること。
- ※ 低圧注入器の取付ピッチは300mmを標準とする。
- ※ 注入深さは平均50mm程度を見込む。
- ※ 幅0.2mmより大きなひび割れを補修対象とする。
- ※ 注入材は施工時の気温に適した粘性のものを使用すること。
- ※ 注入材は国土交通省総合技術開発プロジェクト土木補修用エポキシ樹脂注入材 品質規格適合品とすること。
- ※ 支柱部はRC巻立法が実施されるため、ひび割れ注入工法は行わない。

P1橋脚		
凡 例		
表 示	種 別	
~~~~~	ひび割れ注入工 (平均W=0.6mm)	

P2橋脚 補修図 S=1:50



P2橋脚		
凡 例		
表 示	種 別	
~~~~~	ひび割れ注入工 (平均W=0.6mm)	

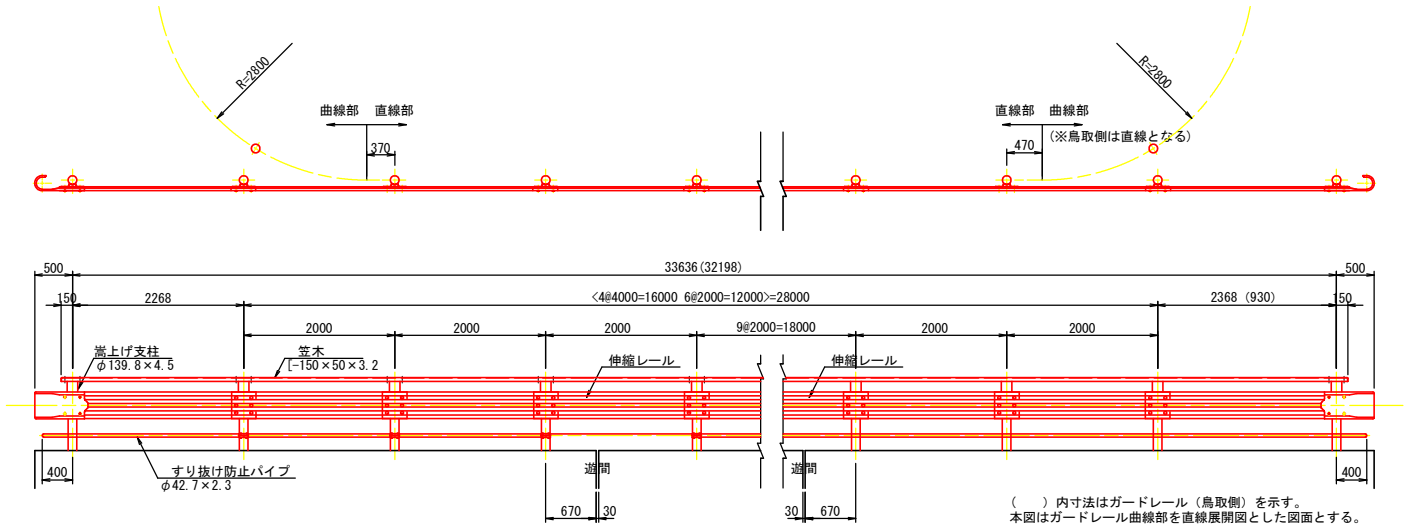
坂ノ上橋

路線名	町道坂ノ上牧戸2号線		
坂ノ上橋橋梁修繕工事			
図 名	下部工補修図		
位 置	東伯郡琴浦町笹津		
縮 尺	図 示	単 位	mm
図 号	全 8 葉中の内 5		
令和 2 年度施工	琴浦町		
琴 浦 町			

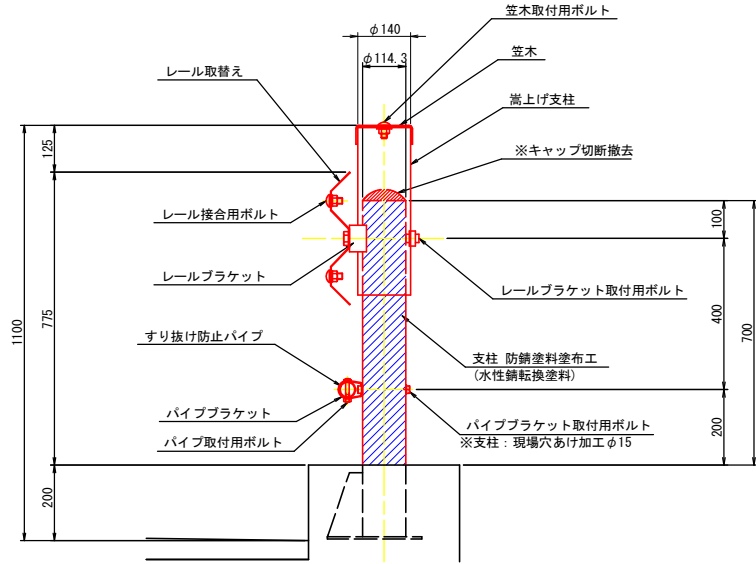
防護柵補修図 (1/2)

(参考図)

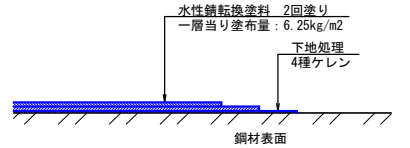
組立て図 S=1:50



防護柵 補修断面図 S=1:10



防錆塗料塗布工 nonScale  
水性錆転換塗料

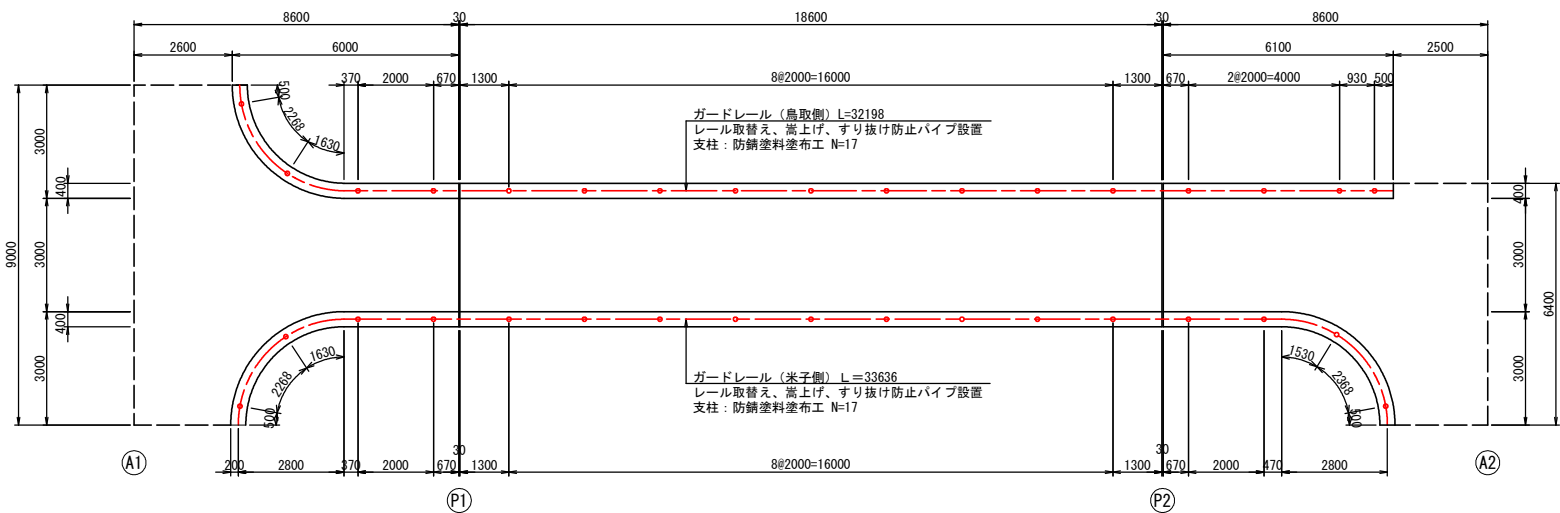


※鉄部表面の浮き・油分ゴミなどは除去すること。  
※使用前の材料はよく攪拌してから希釈すること。  
※塗装後に茶色及び黒色が浮かんで来る場合は、塗装を追加すること。

塗替塗装 数量表			
部 材	数量	単位面積	塗替面積
支柱 (米子側)	17	0.251	4.267
支柱 (鳥取側)	17	0.251	4.267
合計			2.550 m2

単位面積  
支 柱 :  $A = \pi \times 0.1143 \times 0.70 = 0.251 \text{ m}^2/\text{箇所}$

マーク図 S=1:100



材料表 レール取替え+嵩上げ (米子側) L=33,636m			
名 称	規 格	単位	数量
袖レール	2.3×356×660	個	2
レール	2.3×50×350×2598 (曲げ加工R2800)	個	1
	2.3×50×350×2330 (曲げ加工R2800)	個	2
	2.3×50×350×2330	個	2
	2.3×50×350×2360 (伸縮レール)	個	2
	2.3×50×350×4330	個	4
	2.3×50×350×2698 (曲げ加工R2800)	個	1
	4.5×70×31×300	個	17
レール用ブラケット	4.5×70×31×300	個	17
ボルト・ナット	M16×35 (レール接合用)	個	86
嵩上支柱	4.5×139.8×446.8	個	17
袖パイプ	2.3×42.7×400	個	2
パイプ	2.3×42.7×2000	個	12
	2.3×42.7×2000 (曲げ加工R2800)	個	2
	2.3×42.7×2268 (曲げ加工R2800)	個	1
	2.3×42.7×2368 (曲げ加工R2800)	個	1
袖笠木	3.2×150×50×150	個	2
笠木	3.2×150×50×4000	個	3
	3.2×150×50×2970 (伸縮用)	個	4
	3.2×140×40×300 (伸縮継手)	個	2
	3.2×150×50×2000 (曲げ加工R2800)	個	2
	3.2×150×50×2268 (曲げ加工R2800)	個	1
	3.2×150×50×2368 (曲げ加工R2800)	個	1
	2.3×48.6×64.3×120	個	17
パイプ用ブラケット	2.3×48.6×64.3×120	個	17
ボルト・ナット	M20×170 (レールブラケット、嵩上げ支柱取付用)	個	17
	M12×130 (パイプブラケット取付用)	個	17
	M10×58 (パイプ取付用)	個	34
	M16×35 (笠木取付用)	個	38
支柱加工	支柱 現場穴あけ加工 貫通 φ15	個	17
	支柱キャップ 現場切断撤去 φ114.3	個	17

材料表 レール取替え+嵩上げ (鳥取側) L=32,198m			
名 称	規 格	単位	数量
袖レール	2.3×356×660	個	2
レール	2.3×50×350×2598 (曲げ加工R2800)	個	1
	2.3×50×350×2330 (曲げ加工R2800)	個	1
	2.3×50×350×2330	個	1
	2.3×50×350×2360 (伸縮レール)	個	2
	2.3×50×350×4330	個	5
	2.3×50×350×1260	個	1
	4.5×70×31×300	個	17
レール用ブラケット	4.5×70×31×300	個	17
ボルト・ナット	M16×35 (レール接合用)	個	82
嵩上支柱	4.5×139.8×446.8	個	17
袖パイプ	2.3×42.7×400	個	2
パイプ	2.3×42.7×2000	個	13
	2.3×42.7×930	個	1
	2.3×42.7×2000 (曲げ加工R2800)	個	1
	2.3×42.7×2268 (曲げ加工R2800)	個	1
袖笠木	3.2×150×50×150	個	2
笠木	3.2×150×50×4000	個	3
	3.2×150×50×2000	個	1
	3.2×150×50×930	個	1
	3.2×150×50×2970 (伸縮用)	個	4
	3.2×140×40×300 (伸縮継手)	個	2
	3.2×150×50×2000 (曲げ加工R2800)	個	1
	3.2×150×50×2268 (曲げ加工R2800)	個	1
パイプ用ブラケット	2.3×48.6×64.3×120	個	17
ボルト・ナット	M20×170 (レールブラケット、嵩上げ支柱取付用)	個	17
	M12×130 (パイプブラケット取付用)	個	17
	M10×58 (パイプ取付用)	個	34
	M16×35 (笠木取付用)	個	38
支柱加工	支柱 現場穴あけ加工 貫通 φ15	個	17
	支柱キャップ 現場切断撤去 φ114.3	個	17

※工事の際は必ず事前に現地を実測し、部材寸法の確認および割付け調整を行うこと。

施工手順

- ① レール、ブラケット取り外し
- ② 支柱加工 キャップ切断撤去、穴あけ
- ③ 支柱 防錆塗料塗布
- ④ 嵩上げ支柱、ブラケット順取付け
- ⑤ レール、パイプ、笠木取付け

坂ノ上橋

路線名	町道坂ノ上牧戸2号線		
坂ノ上橋橋梁修繕工事			
図 名	防護柵補修図（参考図）（1/2）		
位 置	東伯郡琴浦町笹津		
縮 尺	図 示	単 位	mm
図 号	全 8 葉中の内 6		
令和 2 年度施工			琴浦町
琴 浦 町			

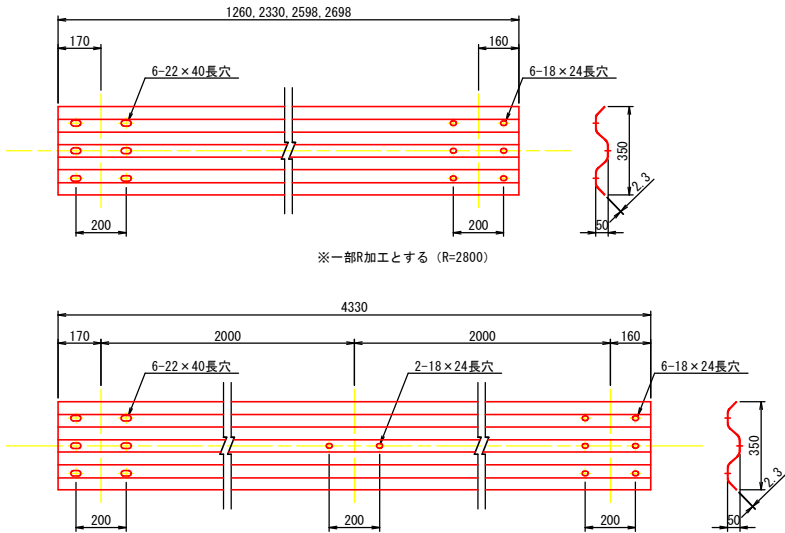


防護柵補修図 (2/2)

(参考図)

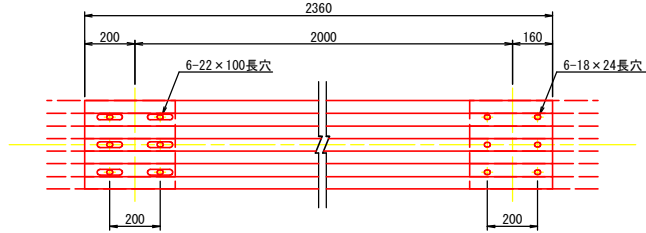
レール S=1:15

- 2. 3 × 50 × 350 × 1260
- 2. 3 × 50 × 350 × 2330
- 2. 3 × 50 × 350 × 2330 (R2800)
- 2. 3 × 50 × 350 × 2598 (R2800)
- 2. 3 × 50 × 350 × 2698 (R2800)
- 2. 3 × 50 × 350 × 4330



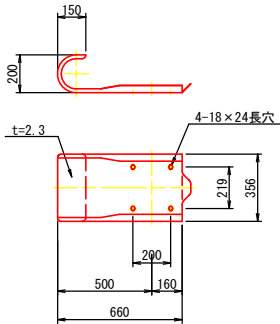
伸縮レール S=1:15

- 2. 3 × 50 × 350 × 2360



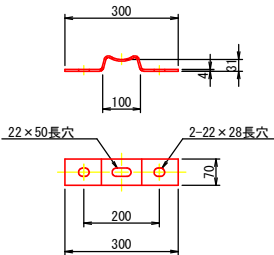
巻袖レール S=1:20

- 2. 3 × 356 × 660



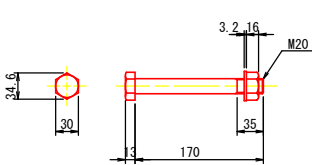
レール用ブラケット S=1:10

- 4. 5 × 70 × 31 × 30



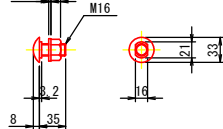
ブラケット取付用ボルト S=1:5

- M20 × 170



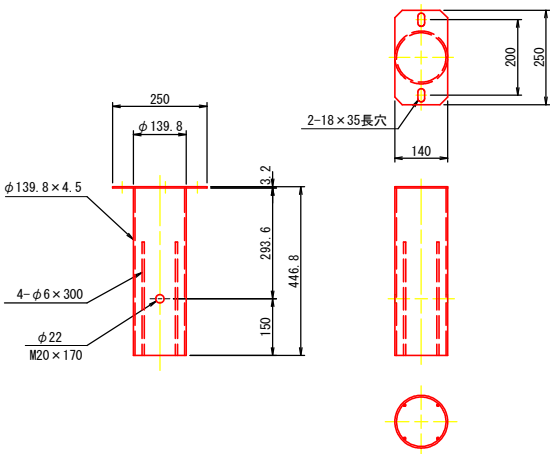
レール接合用ボルト S=1:5

- M16 × 35



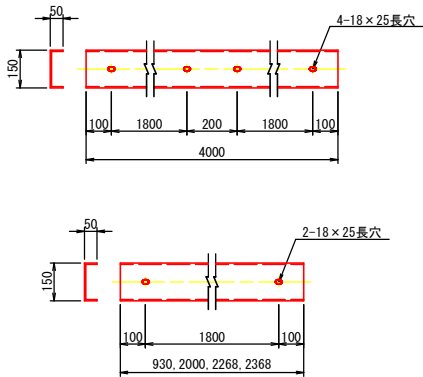
嵩上げ支柱 S=1:10

- 4. 5 × 139. 8 × 446. 8



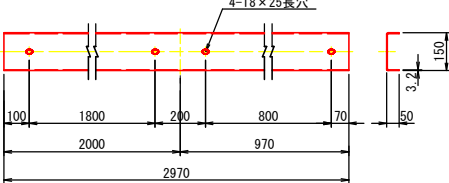
笠木 S=1:15

- 3. 2 × 150 × 50 × 4000
- 3. 2 × 150 × 50 × 930
- 3. 2 × 150 × 50 × 2000 (R2800)
- 3. 2 × 150 × 50 × 2268 (R2800)
- 3. 2 × 150 × 50 × 2368 (R2800)



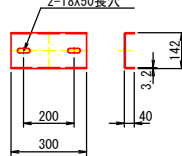
伸縮笠木 S=1:15

- 3. 2 × 150 × 50 × 2970



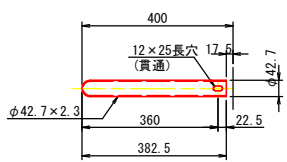
笠木伸縮継手 S=1:15

- 3. 2 × 142 × 40 × 300



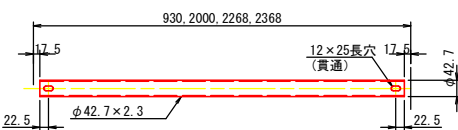
袖パイプ S=1:10

- 2. 3 × 42. 7 × 400



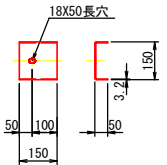
すり抜け防止パイプ S=1:10

- 2. 3 × 42. 7 × 2000
- 2. 3 × 42. 7 × 930
- 2. 3 × 42. 7 × 2268 (R2800)
- 2. 3 × 42. 7 × 2368 (R2800)
- 2. 3 × 42. 7 × 2000 (R2800)



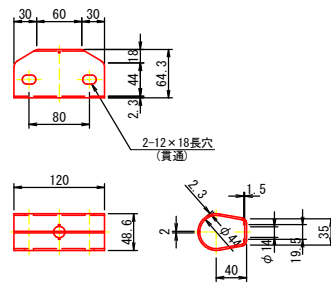
袖笠木 S=1:15

- 3. 2 × 150 × 50 × 150



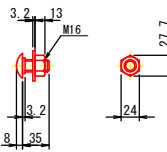
パイプ取付用ブラケット S=1:5

- 2. 3 × 48. 6 × 64. 3 × 120



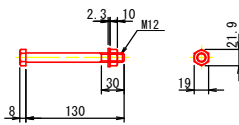
笠木取付用ボルト S=1:5

- M16 × 35



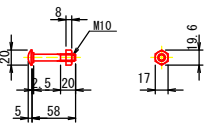
パイプブラケット取付用ボルト S=1:5

- M12 × 130



パイプ取付用ボルト S=1:5

- M10 × 58



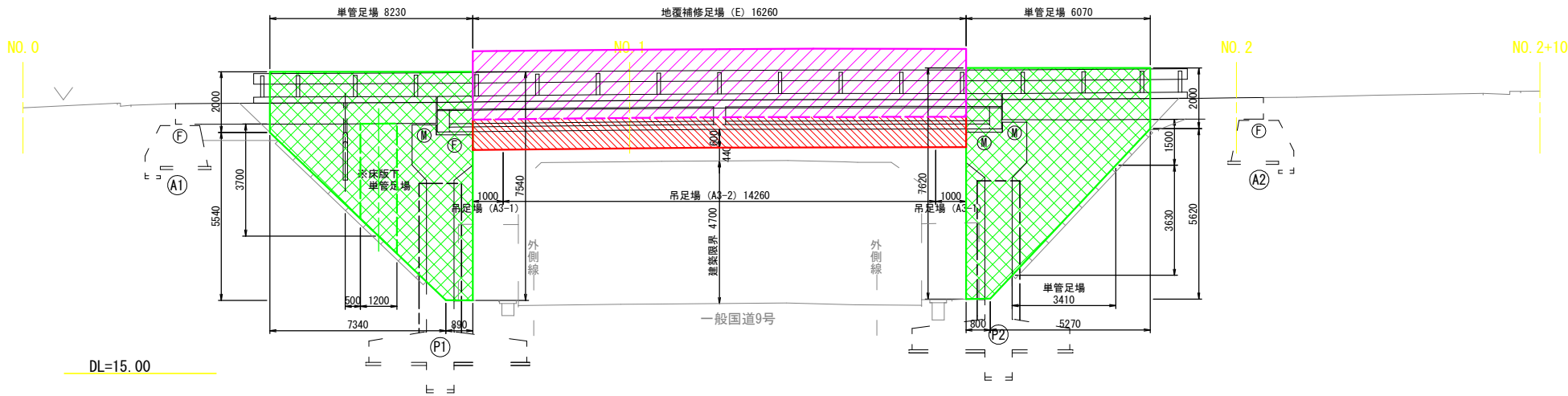
※工事の際は必ず事前に現地を実測し、部材寸法の確認および割付け調整を行うこと。

坂ノ上橋			
路線名	町道坂ノ上牧戸2号線		
坂ノ上橋橋梁修繕工事			
図 名	防護柵補修図（参考図）（2/2）		
位 置	東伯郡琴浦町笹津		
縮 尺	図 示	単 位	mm
図 号	全 8 葉中の内 7		
令和 2 年度施工	琴浦町		
琴 浦 町			

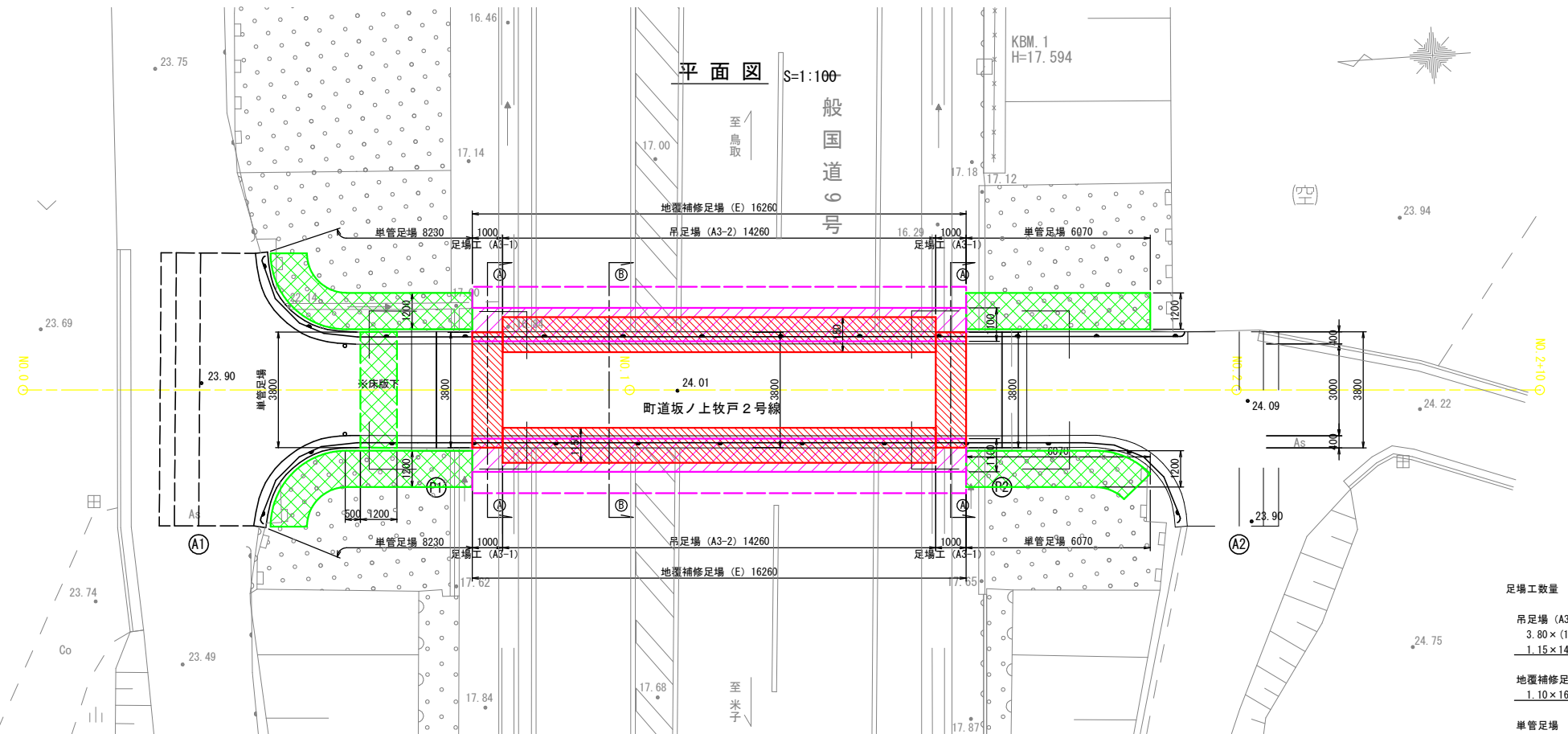
足場工仮設図

(参考図)

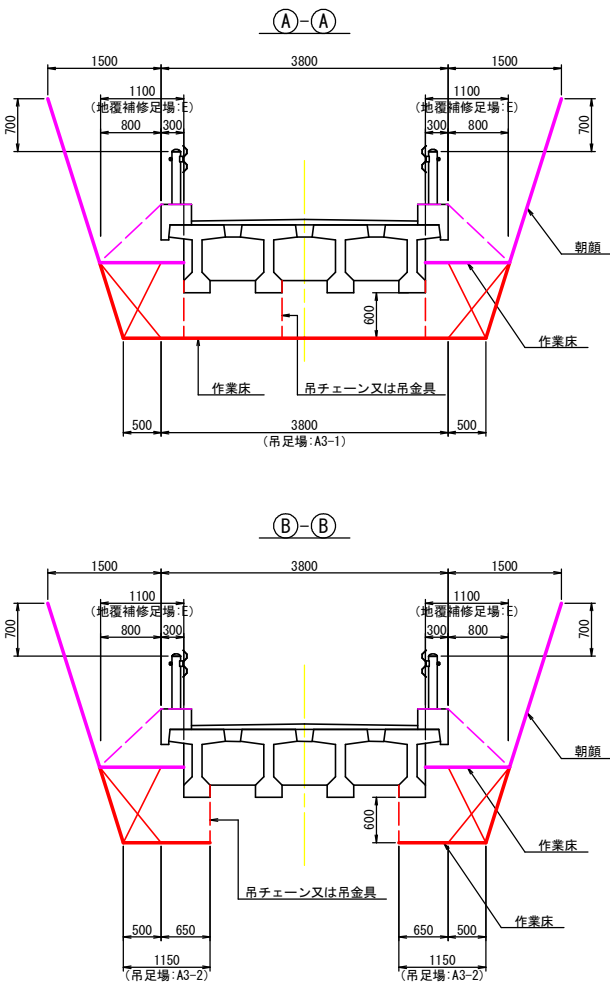
側面図 S=1:100



平面図 S=1:100



足場工 標準断面図 S=1:50



- ※足場工仕様
- 吊足場 (A3) および 地覆補修足場 (E)
- 安全ネット + 板張防護 + シート張防護 (防災シート)
- 単管足場
- 安全ネット + シート張防護 (防災シート)

凡 例		
表 示	種 別	数 量
	吊足場 (A3)	40.4 m2
	地覆補修足場 (E)	35.8 m2
	単管足場	160.4 掛m2

足場工数量		
吊足場 (A3)		
3.80 × (1.00+1.00)	=	7.60
1.15 × 14.26 × 2	=	32.80
合計		40.4m2
地覆補修足場 (E)		
1.10 × 16.26 × 2	=	35.77
合計		35.8m2
単管足場		
(7.54 × 8.23 - 5.54 × 7.34 × 0.5) × 2	=	83.44
3.70 × 3.80	=	14.06
(7.62 × 6.07 - 5.62 × 5.27 × 0.5) × 2	=	62.89
合計		160.4掛m2

坂ノ上橋			
路線名	町道坂ノ上牧戸2号線		
坂ノ上橋橋梁修繕工事			
図 名	足場工仮設図（参考図）		
位 置	東伯郡琴浦町筥津		
縮 尺	図 示	単 位	mm
図 号	全 8 葉中の内 8		
令和 2 年度施工	琴浦町		
琴 浦 町			